

2023年度 経営工学企業実習F 実践テーマ発表

発表内容

1. 企業（パラリア）の紹介
2. 経営工学の理論との関連

2024/1/26

工学院経営工学系 妹尾研究室

17D10418 浅見 貴則

サービス概要

定額通い放題の大学受験専門の学習塾 常駐家庭教師付きの自習室

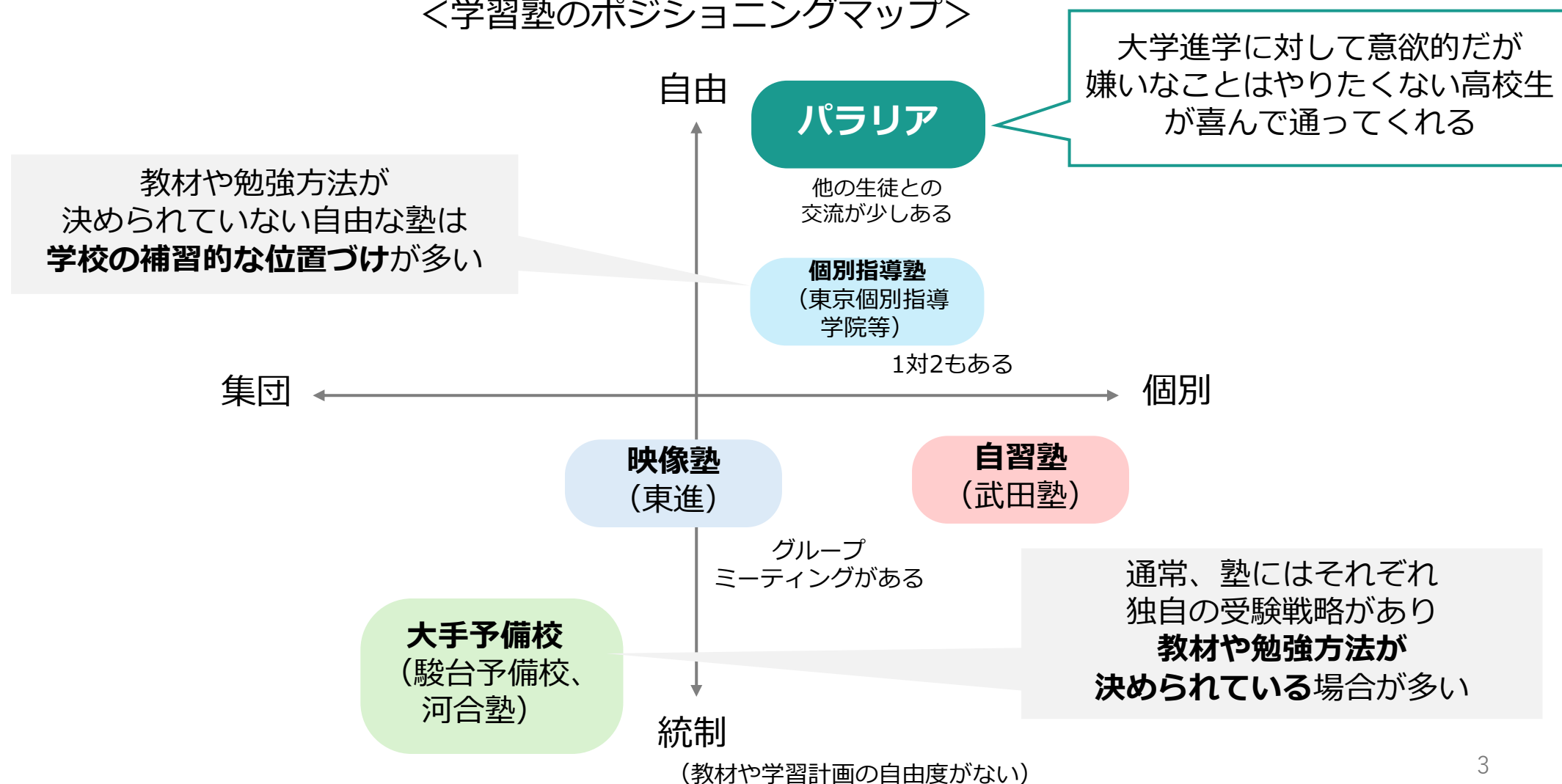
塾名	パラリア
創業	2016年3月（現在8期目）
場所	埼玉県春日部市 匠大塚さん本店の隣
対象	大学受験に向けて勉強する中学生～浪人生
特徴	- 定額通い放題 - 学習計画作成、進捗管理、質問対応 - 自習のしやすさを重視した学習空間



パラリアの紹介：ポジショニングマップ

パラリアは、自由度高く難関大から公募推薦まで幅広く対応できる
大学進学に対して意欲的だが既存のサービスに納得していない高校生が楽しく通ってくれる

<学習塾のポジショニングマップ>



パラリアの指導システム

スタッフと一緒に学習計画を組み、計画に沿って自習、計画通りに学習できたかどうかを確認し
良かった点は継続、改善点を見つけて改善し、計画をブラッシュアップしていく

1

スタッフ面談

面談のタイミングは
生徒の様子や予定に
合わせて随時行う



2

学習計画作成

学習方法や学習スケジュールを
テキスト化する
24時間の使い方も記録してもらい
繰り返すことで、学習計画が
どんどん上手くなる



3

自習

パラリアは常に自習時間
塾にいない時間も含めて、
計画に沿って
学習してもらう



1~2月に1回

★ 振返会

自分の学習計画を
他人に説明し、他人
の学習計画を聞いて
質問する会



パラリアの指導システム：実際の計画表と時間の記録

計画表も時間の記録も、かなり細かいところまで言語化してもらえるようにサポート
スタッフは生徒が言語化したこれらを見て、毎回フィードバックして改善していく

計画表

※実物をお見せします

24時間日記

学習法設計シート

～努力を結果に結びつけるために～

●クリアすべき難しい質問:この計画を
①説明できるか ②やりこなす覚悟はあるか ③やり切った自分にワクワクするか

●作成の注意点
1. 目標とする試験(模試・学校の定期テスト等)の日を調べ、決定する
2. その試験までに、どの教材のどの範囲を終わらせるか決める
3. その範囲の問題数を数え、何回やったら完了かを決める
4. その回数で、かつ自分の得意なパターンでスケジュールを立てる

科目	参考書 問題集	単位 章・問 ページ 時間等	学習の 種類	学習の 種類	具体的な学習方法 手順をすべて具体的に	何をしたら 完了か
英語	安河内	Lesson1	20分	input input check output output check	①内題(読解)を多めに読む ②一段落で1つまで、その内容の内題をセリ リテし、記入する ③読んだ(読解した)内容を要約する ④読んだ(読解した)内容を要約する ⑤それ⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	①以降、 自分の単語帳に記入 したところから

学習ガントチャート

～達成目標の可視化と明確化～

ただ決まった範囲を均等に日別に割り付けるだけで
「スケジュールを立てた」と勘違いしない人が勝つ

学校の予定 模試の予定等	授業式	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	メモ
英語	安河内	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿
英語	安河内	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿
数学	松田	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	
化学	鎌田(理)	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	
化学	福岡(理)	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	
化学	鎌田(理)	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	
生物	セナー	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	

24時間日記										期間: 8月(日) ~ 8月7日										氏名: 下村吉乃									
日付	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5	8/6	8/7	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5	8/6	8/7	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5	8/6	8/7	8/1	8/2						
曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	日						
活用可能	必須	活用可能	必須	活用可能	必須	活用可能	必須	活用可能	必須	活用可能	必須	活用可能	必須	活用可能	必須	活用可能	必須	活用可能	必須	活用可能	必須	活用可能	必須						
0:00	X				X																		X						
1:00		睡		睡		睡			睡		睡		睡		睡								睡						
2:00		眠		眠		眠			眠		眠		眠		眠								眠						
3:00																													
4:00																													
5:00																													
6:00	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X						
7:00	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X						
8:00	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X						
9:00	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X						
10:00	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X						
11:00	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X						
12:00	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X						
13:00	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X						
14:00	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X						
15:00	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X						
16:00	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X						
17:00	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X						
18:00	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X						
19:00	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X						
20:00	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X						
21:00	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X						
22:00	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X						
23:00	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X	起床	X						

24時間日記:時間の使い方分析シート		期間: 月 日 ~ 月 日										氏名: 下村吉乃									
日付	曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	合計					
評価		各日において、該当するマスにそれぞれ○または数値を記入してください																			
記録の有無	全時間記録した		✓	✓		✓	✓	✓							7	日					
	一部記録していない時間帯がある (記録していない時間帯がある場合) 記録していない時間数															時間					
記録の正確さ	記録した時間は正確に把握できた		✓	✓	✓	✓	✓	✓							7	日					
	一部使途不明時間がある (使途不明時間がある場合) 使途不明時間数															時間					
分析		各マスに数値を記入してください																			
必須時間 (学校・食事・風呂・睡眠等、 必ずかかっている時間の合計数)	必須時間	15.5	14	15	12.5	13	21	12								10.3	時間				
	活用可能時間 (自分でコントロールできる時間の合計数。 スマホ・ゲーム・仮眠等を含む)	8.5	10	9	11.5	9	3	12								6.3	時間				
活用可能時間のうち、無駄にしていた 効率が悪かった・やらなかった 時間の合計数	活用可能時間のうち、無駄にしていた 効率が悪かった・やらなかった 時間の合計数	3	2	4	3	2	1.5	3.5							19	時間					
	英語	0.5	1	0	0.5	0.5	0.5	1.5	4.5							時間					
各科目に費やした時間	数学	3	9.5	1.5	3	4	0	4	19							時間					
	化学	2	7	1.5	2	2	1	4.5	15							時間					
空間には 自分が思いこんでいる科目 (勉強以外のことも可) を記入してください	生物	1	2.5	0.5	1.5	2	0	1	8.5							時間					
																時間					
※計算チェック: 使途不明時間+必須時間+活用可能時間 = 24時間 / 活用可能時間-無駄にしていた時間																					
活用		前日の工夫を本日は実行した場合は「実行した」に○ していない場合は「実行していない」に○をつけた後、その理由を記入してください																			
前日決定した工夫は実行しましたか?	実行した																				
	実行していない																				
理由:																					
右から1つ選択して○をつけ 下の空間に具体的な内容を記入してください																					
1. 使途不明時間を減らすために具体的な工夫 2. 必須時間のうち、短縮できそうな項目と具体的な工夫 3. 無駄にしていた項目-非効率だった時間のうち、改善できそうな項目と 具体的な工夫																					

パラリアの学習空間

各スペースはコンセプトが明確に分かれており、スペースごとに色合いや椅子も異なる
特に何も考えなくても、自然に使い方が変わるように設計されている

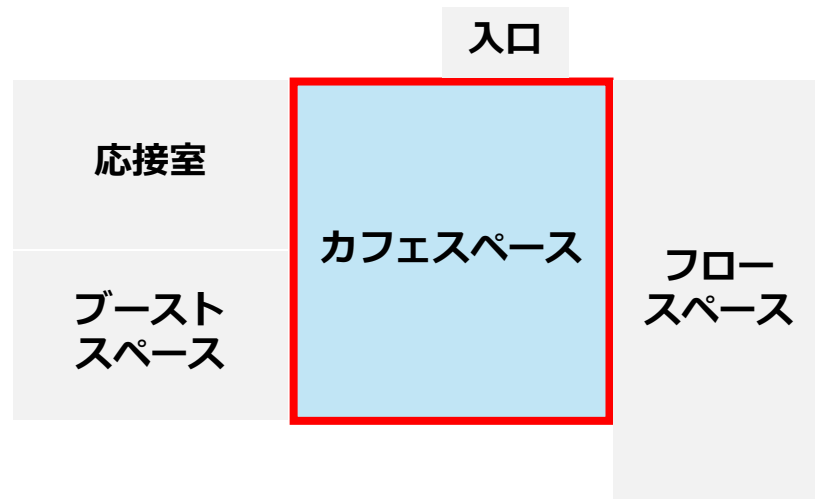
＜パラリアの学習空間 略図＞



パラリアの学習空間：カフェスペース

BGMが流れ、雑音が許容されている学習スペース。質問対応もカフェスペースで行うため
誰がどんな質問をしているのかわかる。塾全体の空気感を決めている学習スペース

<パラリアの学習空間 略図>



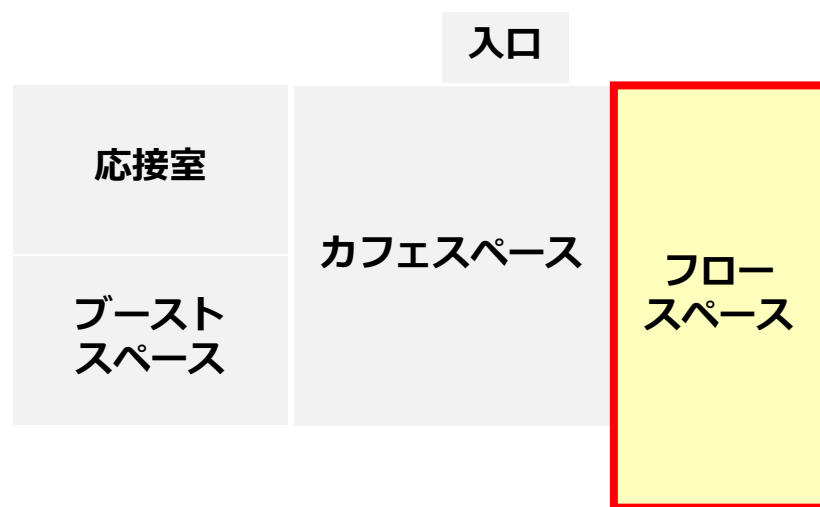
- BGMが流れている
- 会話、食事、仮眠すべて可
- 相談学習可
- スタッフの質問対応も行う



パラリアの学習空間：ブーストスペース

無音で学習する際に使うスペース。話しかけられない安心感があるので
常時このスペースにいる生徒もいる。会話は禁止だが飲食や仮眠は可なので、

<パラリアの学習空間 略図>



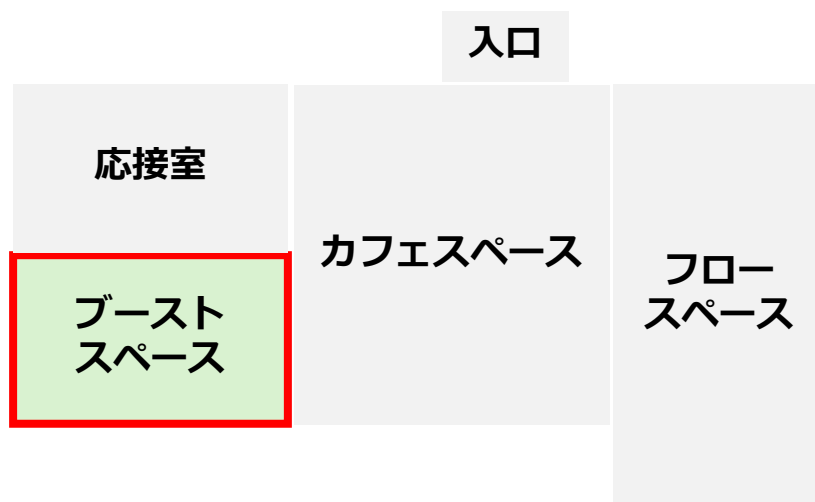
- 会話禁止
- 飲食、仮眠は可
- イヤホンをしながら学習も可



パラリアの学習空間：ブーストスペース

基本的には学習モードから抜けて気分転換するための、最も気楽に過ごせるスペース
人が少ない時は学習に使う生徒も多い

<パラリアの学習空間 略図>



- ・ 会話、食事、仮眠すべて可
- ・ もちろん学習も可
- ・ 騒ぐとしたらこのスペース



パラリアの紹介：SWOT分析

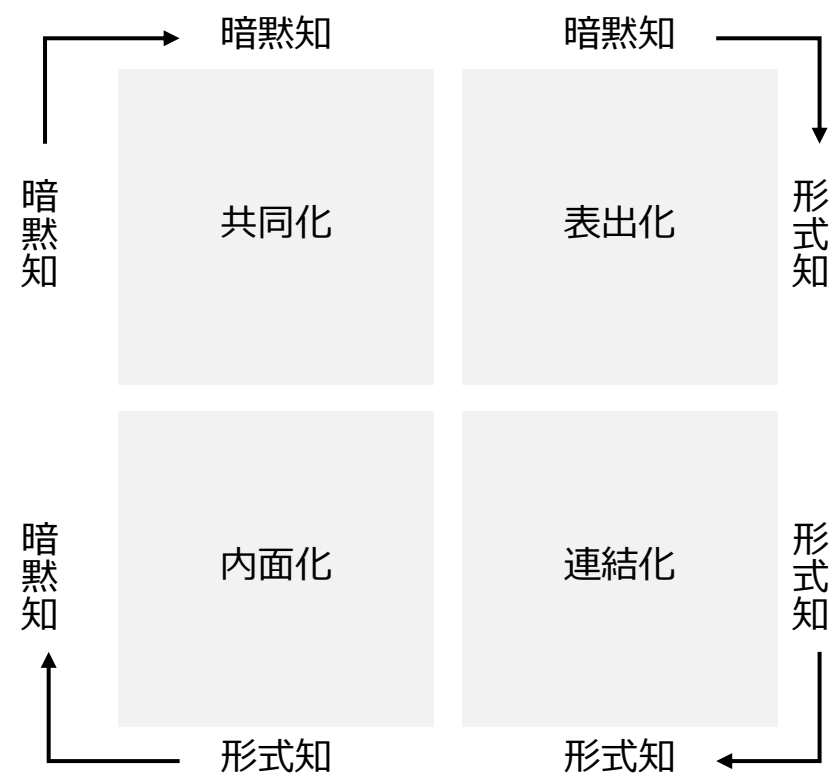
少人数に対して手厚く個別指導。なんでも融通が利き、受験生が嫌がらずに塾に通ってくれる
映像授業や集団授業を嫌う、こだわりの強い受験生が楽しく通えることが強み

パラリアのSWOT分析		強み	弱み
		- 一人ずつ手厚く対応 - 受験以外のニーズにも対応 - 学力の高低は問わずに対応	- 自動化が難しい - 知名度が低い - オフライン塾かつ1店舗なので商圈が限定される
機会	- ご家庭のニーズの多様化 - 受験方式の多様化 - 不登校生の増加 - 子供のやる気を優先する家庭が増加	- 一人ひとりのニーズに合わせてサポートできる - こだわりの強い受験生が楽しく通ってくれる	- 一人ひとりに手がかかるが、労力を惜しまない - 価格を下げない
脅威	- 少子化 - 学歴神話が崩れてきている	- 少数の受験生に対して高単価高品質のサービスを提供 - 学力向上以外のニーズに対応できることをアピール	- 大学進学に対する新たな意味付けを模索し、一人ひとりに合わせて語る - 価格を下げない

経営工学の理論との関連について

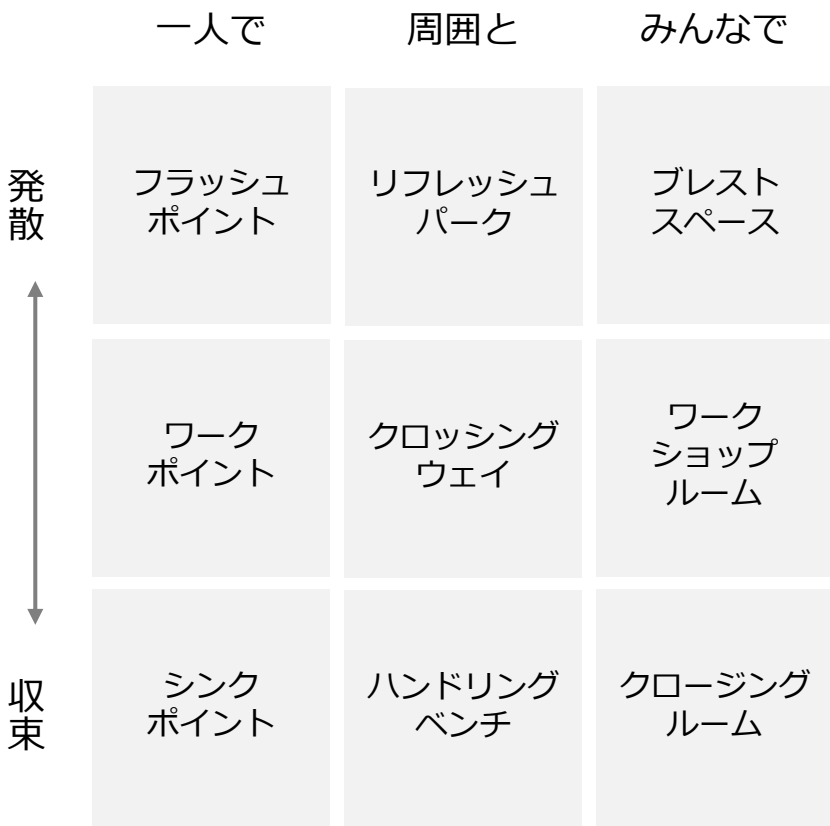
次に経営工学の理論との関連について説明する
関連している理論は、SECIモデル、知識創造空間マップの2つである

＜SECIモデル＞



野中 郁次郎, 竹内 弘高, 梅本 勝博 (翻訳) (1996) . 『知識創造企業』 . 東洋経済新報社

＜知識創造空間マップ＞



鯨井 康志 (2005) . 『オフィス進化論』 . 日経BP企画

そもそも、学習塾に経営工学の理論を導入しようと思った理由

企業においてベテランが新人に暗黙知を伝えることと同様に、大学受験においても先生が生徒に伝えるべきは知識ではなく「ここまでやれば点数が取れる」という肌感覚（暗黙知）であると考えた

●経営工学の理論が導入できると思ったキッカケ

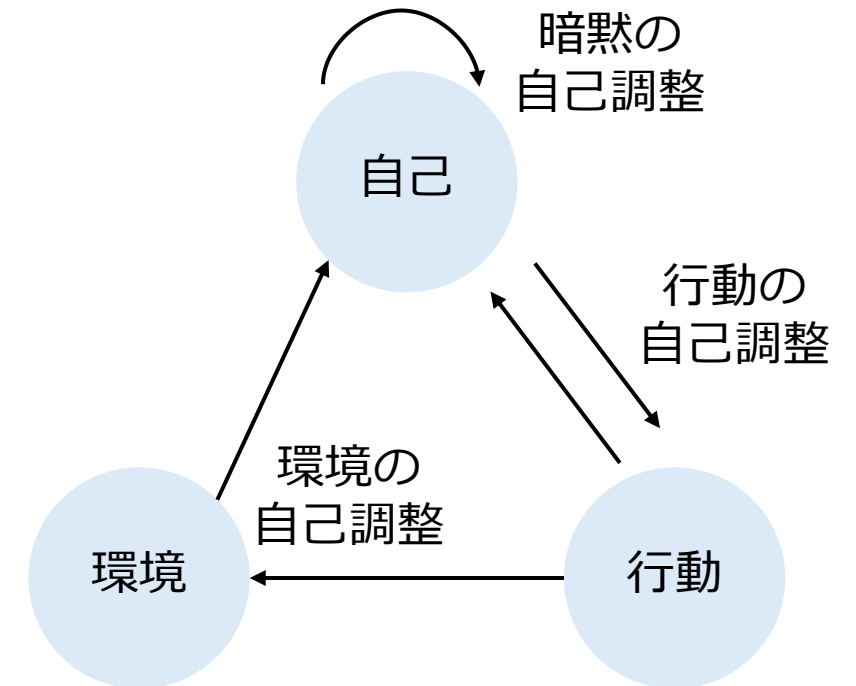
1. SECIモデルの共同化プロセスにおいて、ベテランが新人に暗黙知を伝えることを知った時、「塾で先生が生徒に教えることと近いな」と思ったこと
2. 自己調整学習を学んだ際、「塾で私が先生から学んだことはこれにととても近い」と思ったこと

●大学受験指導において浅見が重視しているもの：学習の基準

浅見の実体験と指導経験から、先生から学ぶべきは、知識ではなく学習そのものに対する考え方が重要であり、

- ・ 「ここまで完璧にマスターすれば点数が上がるという肌感覚
- ・ 「わかった」という手応え

が重要であると考えている



Zimmermanの自己調整学習モデル
(Zimmerman, 1989) をもとに作成

※自己調整学習の定義：学習に関するある目標を達成するために自己・行動・環境に自ら働きかけること（自己調整すること）

受験生における形式知と暗黙知の考え方

受験生におけるさまざまな形式知と暗黙知のうち、パラリアでは以下の6項目を重視している。自己調整一つひとつは形式知とも捉えられるが、その根本にある考え方は面談しないと伝えられないと考えている

	項目	詳細
形式知	学習計画	「次の試験までに、いつどの教材をどの範囲までこなす、どのように学習するか」をテキスト化したもの。計画の良し悪しを評価して改善するため。
	時間記録	何日の何時から何時に何をやっていたかを記録したもの。時間の使い方を振り返って改善するため。
暗黙知	学習の基準	「ここまでやれば点数が取れる」という肌感覚、「わかった」という手応え
	暗黙の自己調整	自分の認知・感情に働きかけること
	行動の自己調整	自分の行動を観察し統制すること
	環境の自己調整	学習を促進するような環境を自ら作り出すこと

● 自己調整を暗黙知と考えている理由

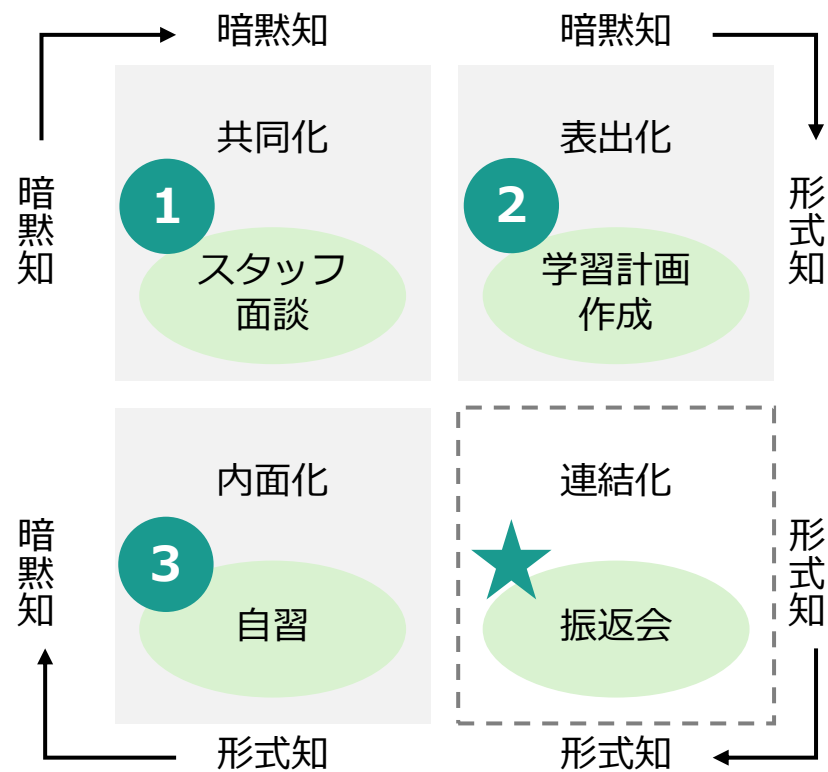
細かい自己調整一つひとつは、形式知と捉えることもできるし、理論上テキスト化可能である。

面談で指導していることは、**生徒一人ひとりの状況を詳しく聞いた上で、スタッフなら生徒とは違う行動を取る可能性があること、そしてその理由や根本にある考え方**である。その生徒にその時伝える内容は、生徒との面談で初めて決まるものであるため、そこまで面談で深く話し込まないと何を伝えるべきかわからないものと考えている。

パラリアの指導システム：SECIモデルとの関連

SECIモデルを参考にして指導システムを設計
スタッフ面談を行い、学習計画に落とし込んで実行（自習）。振り返りを行い、改善していく

<SECIモデル>



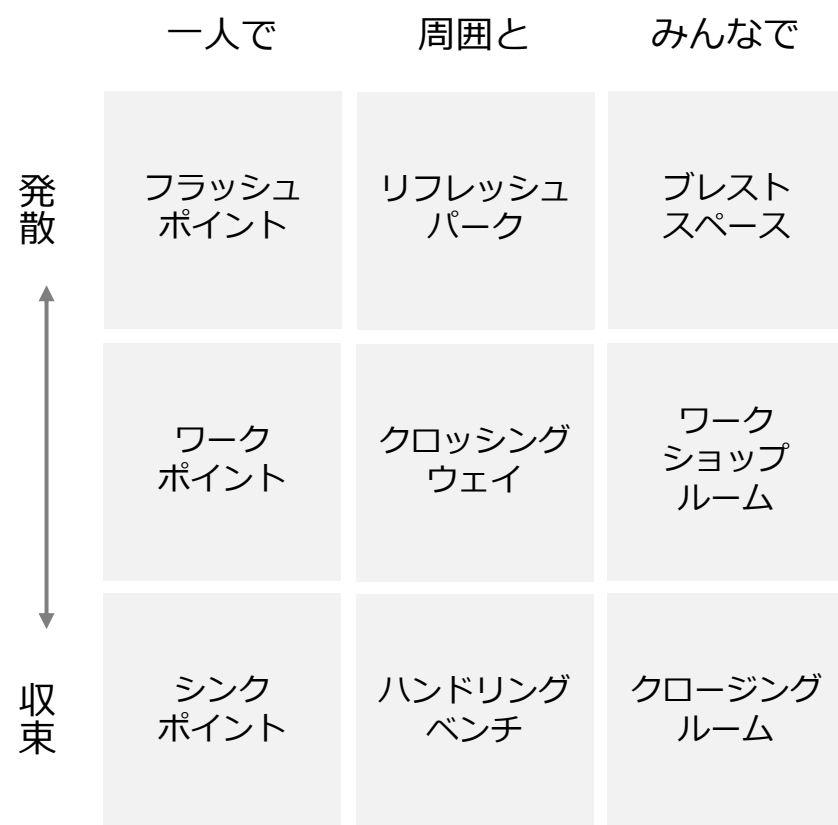
<パラリアの指導システム>



パラリアの学習空間：知識創造空間マップとの関連

知識創造空間マップを応用した学習空間
生徒が自分の状態に合わせて自由に場所を変えて時間を過ごせるようになっている

<知識創造空間マップ>

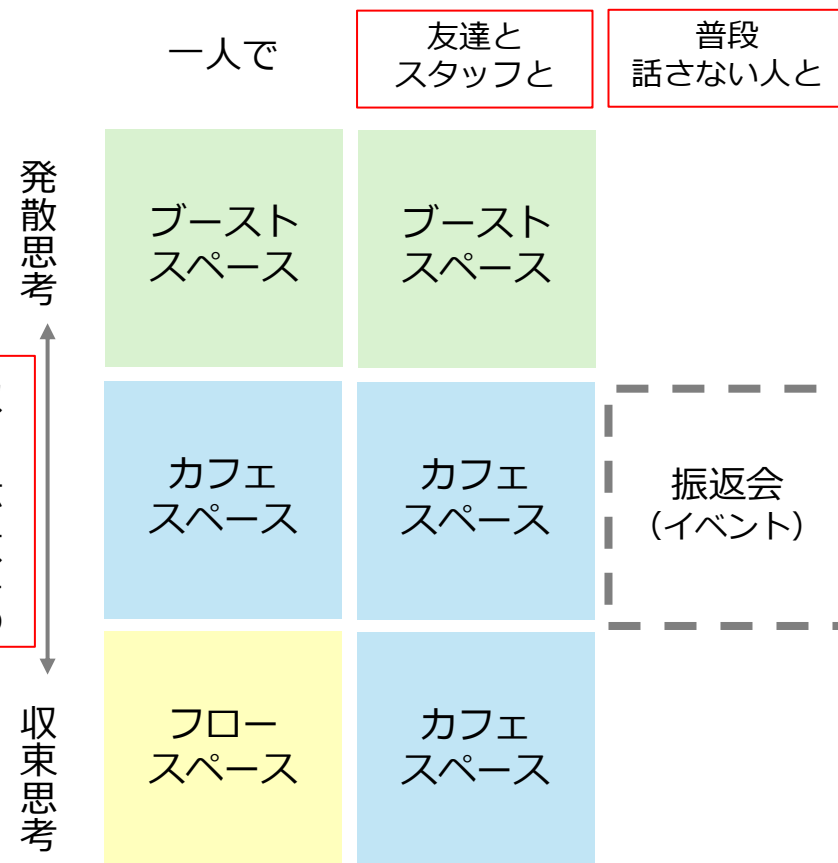


学習塾に
応用



取り組む教科の
思考タイプ

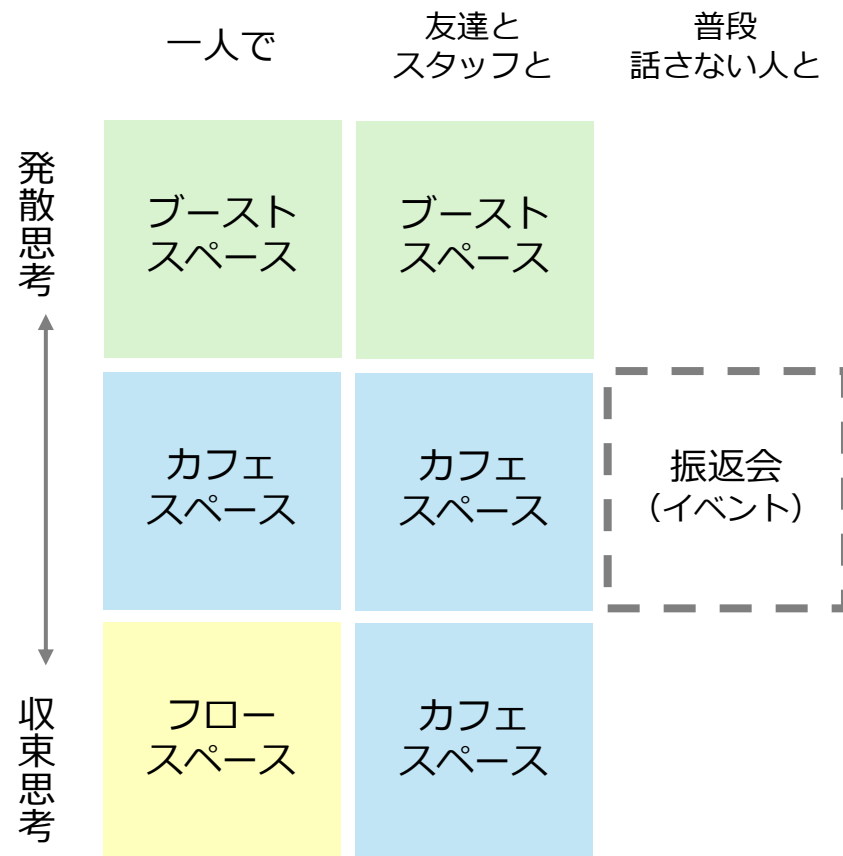
<パラリアにおける学習空間の分類>



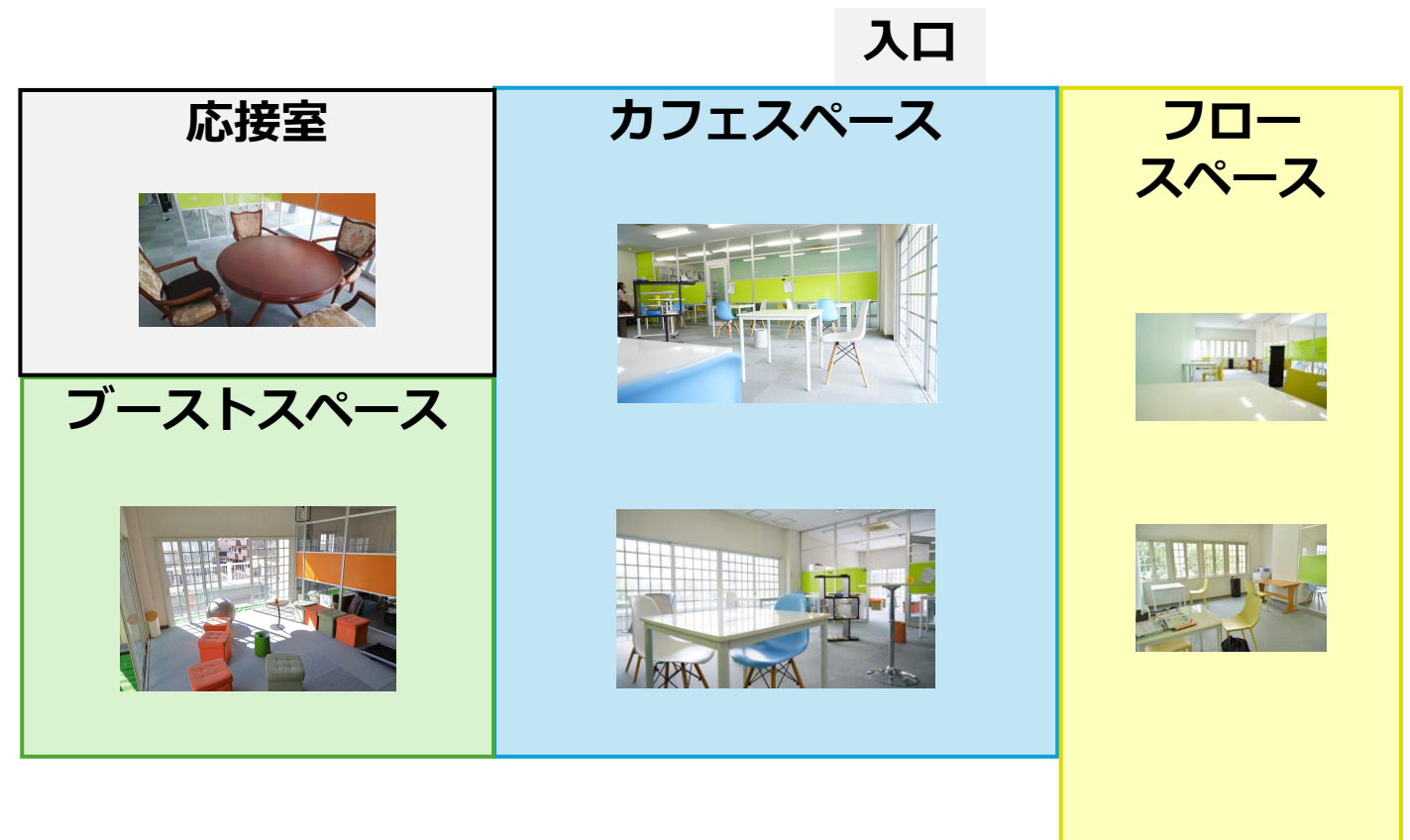
パラリアの学習空間

各スペースはコンセプトが明確に分かれており、スペースごとに色合いや椅子も異なる
特に何も考えなくても、自然に使い方が変わるように設計されている

＜パラリアにおける学習空間の分類＞



＜パラリアの学習空間 略図＞

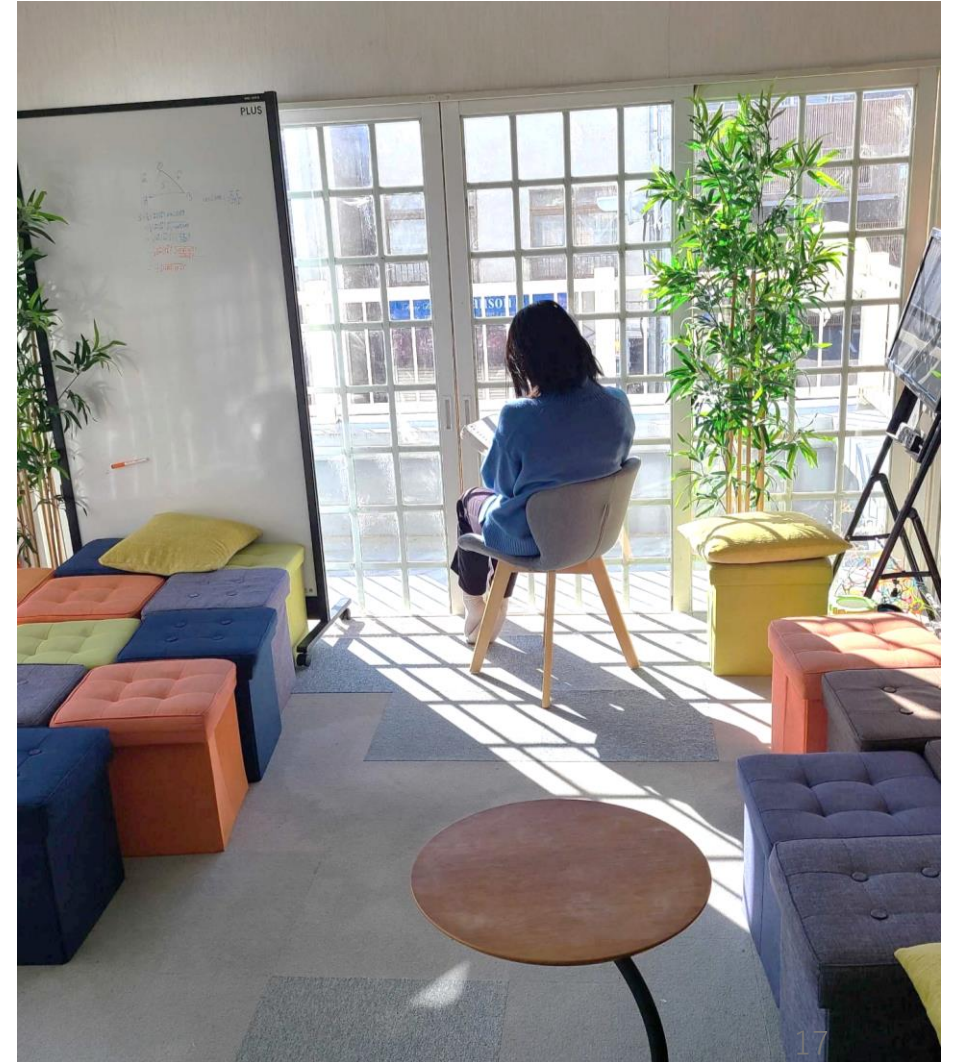
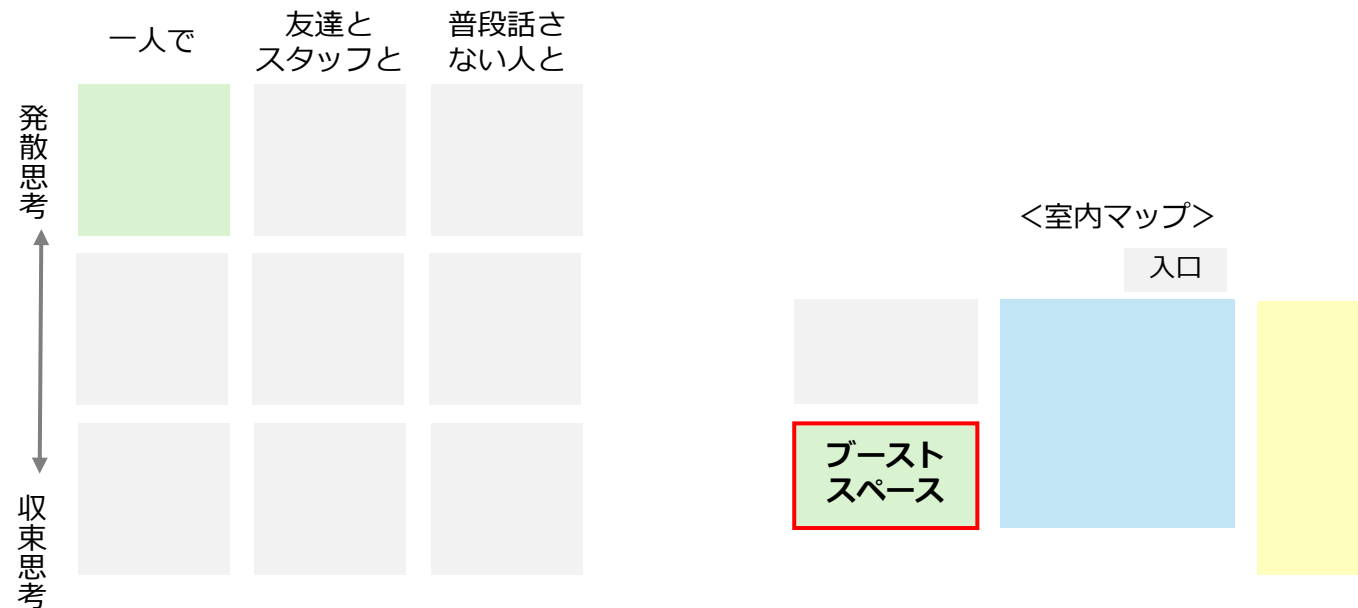


学習空間：フラッシュポイント

気分を変えて気楽に、かつ勉強を続けたい時に使う
ペンを使う必要がなく、読んだり考えたりする学習の時に効果的

シチュエーション

- ・ リラックスしつつ暗記系科目をやりたい時
- ・ 書く必要がない学習方法で気楽にやりたい時
- ・ なかなか集中できないけど学習はやめたくない時

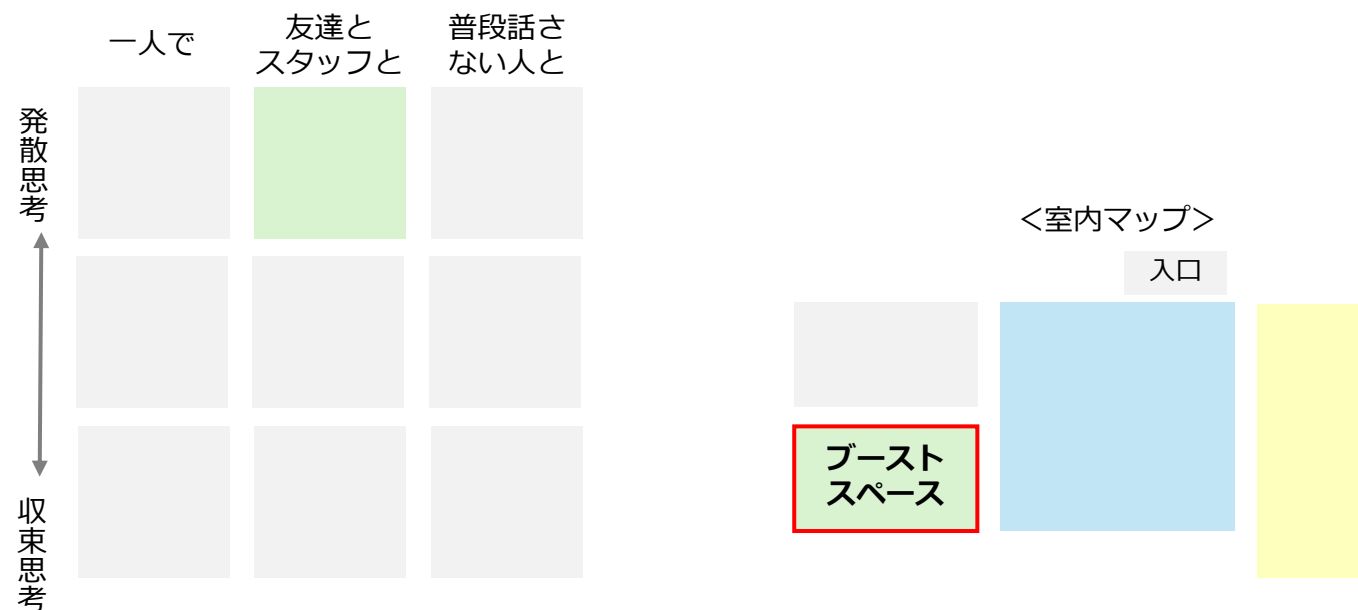


学習空間：リフレッシュパーク

一人で静かに勉強をする体力が残っていない時に、友達同士で誘い合って学習する問題を出し合ったり、喋りながら暗記したりする時に使う

シチュエーション

- ・ 友達同士で遊び半分で勉強する時
- ・ 右の写真は、歩きながら暗記したいものを声に出し続けている様子

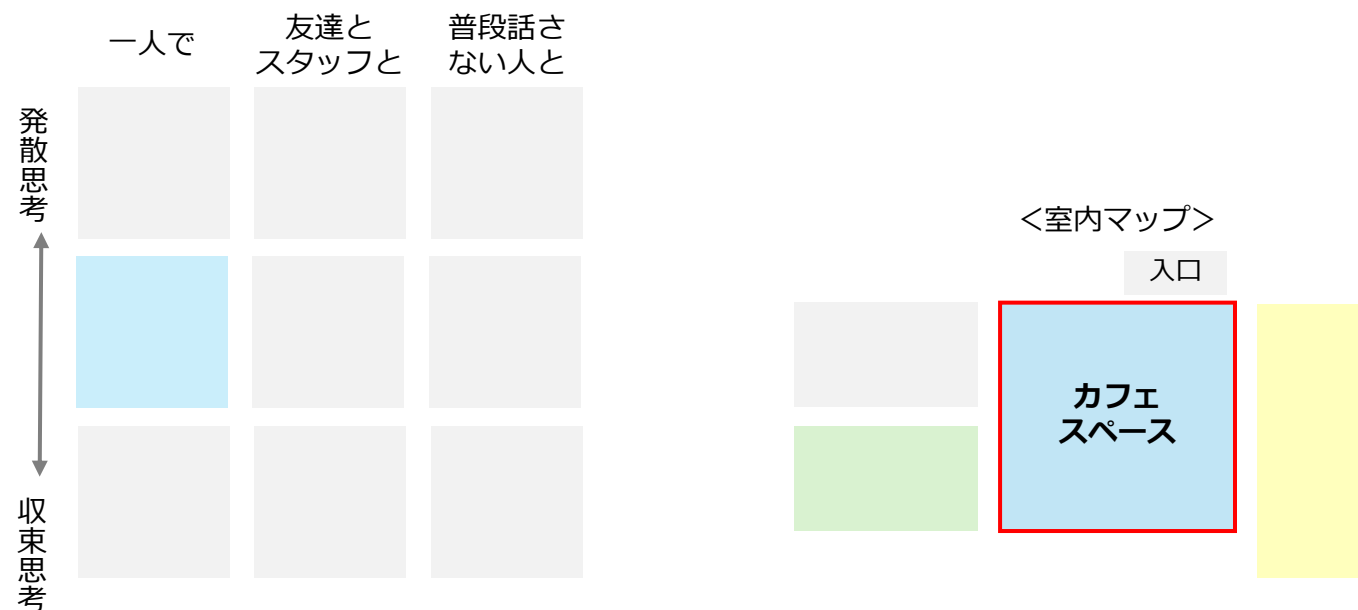


学習空間：ワークポイント

塾全体の空気感がここでつくられる。基本的に全員が勉強しており、勉強しない人はブーストスペースへ
BGMも流れているので、自分が出す物音も気にせずに済む。リラックスしつつも勉強するスペース

シチュエーション

- 音楽を聞きながらでも、何かを食べながら気楽に勉強したい時
- 普段はまずここで勉強する人が多い
- BGMが流れており、「静かにしないといけない」というプレッシャーなく勉強できる

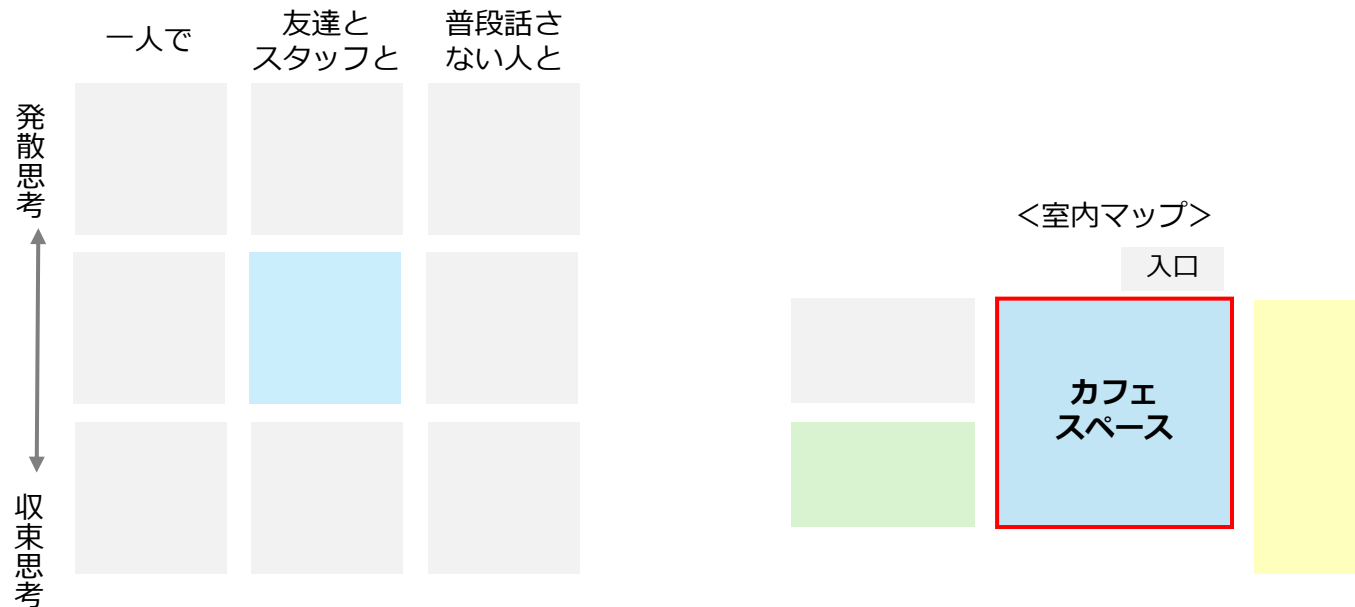


学習空間：クロッシングウェイ

カフェスペースで勉強しつつも、あまり集中できていない生徒に、スタッフが声をかけたことがきっかけで議論が始まったりする。同じ空間内の他の人も、聞こうと思えば聞くことができる。

シチュエーション

- ボードに書き残されていたテーマについて、近くの人同士で議論が始まる。スタッフは入る時もあれば入らないこともある。スタッフから入ることもあれば、呼ばれて入ることもある

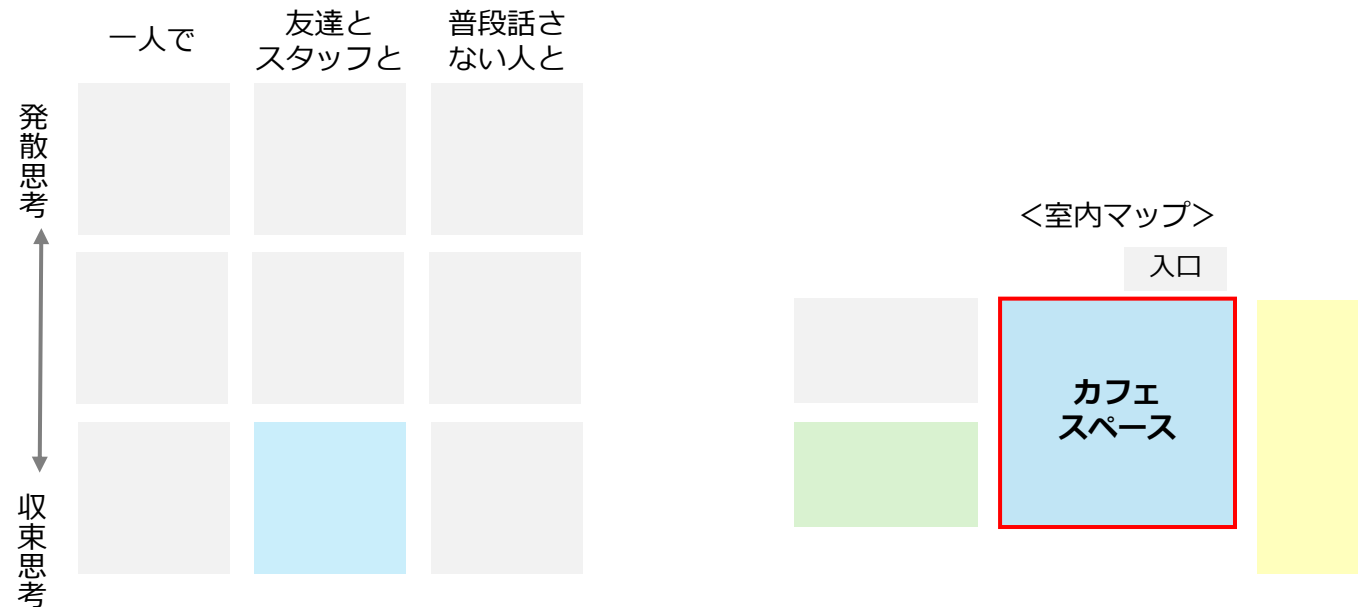


学習空間：ハンドリングベンチ

スタッフや学力が高い生徒が、授業のように特定のテーマに対してまとめた解説を行う
自然発生的に起こることも多い。同じ空間内の他の人も、聞こうと思えば聞くことができる

シチュエーション

- 同じ学校の友達同士で同じ課題が出た。全員分からず、一人がスタッフに質問し、質問に答えているうちに他の人も集まってくる
- 苦手な単元が同じ人を何人か集めて一度に解説

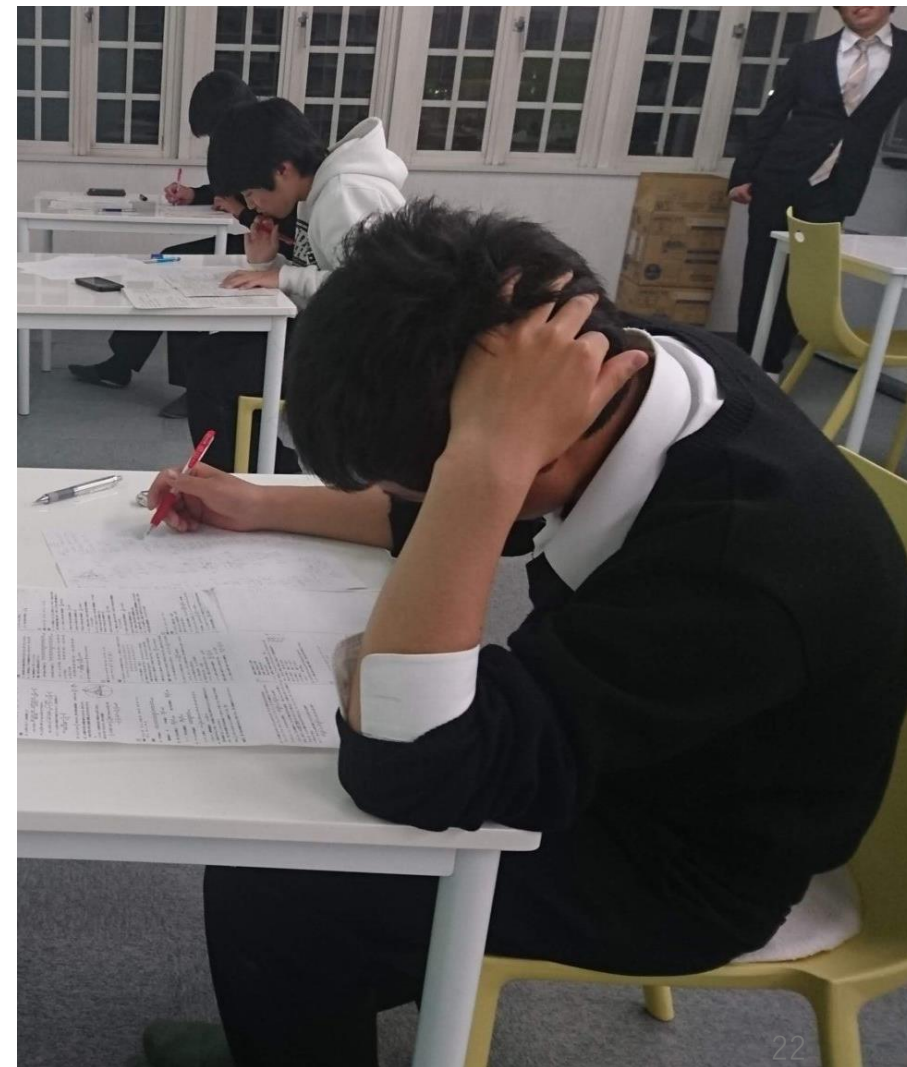
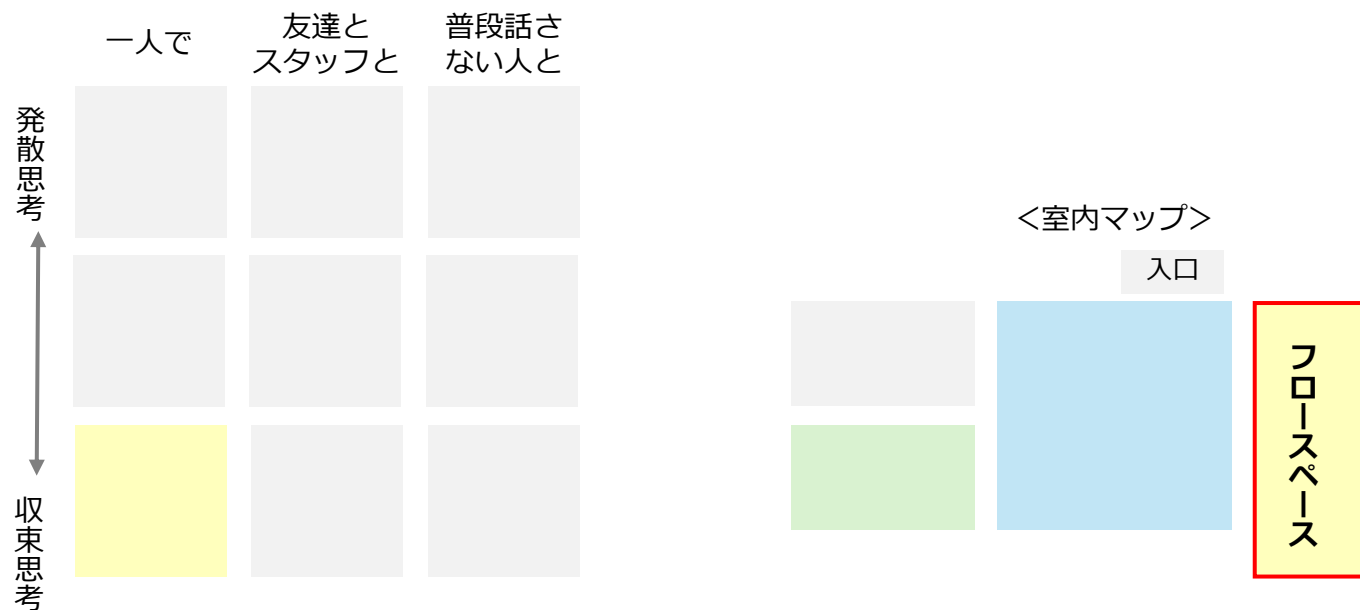


学習空間：シンクポイント

無音で集中したい時、話しかけられない状態で一人の時間が欲しい時に使う
普段からフロースペースにいる生徒も一定数いる。話してはいけないというルールがある

シチュエーション

- ・ 模試や過去問を解く時
- ・ 話しかけられて中段されたくない時
- ・ 理系科目や、要約等の意識を集中するタイプの勉強の時

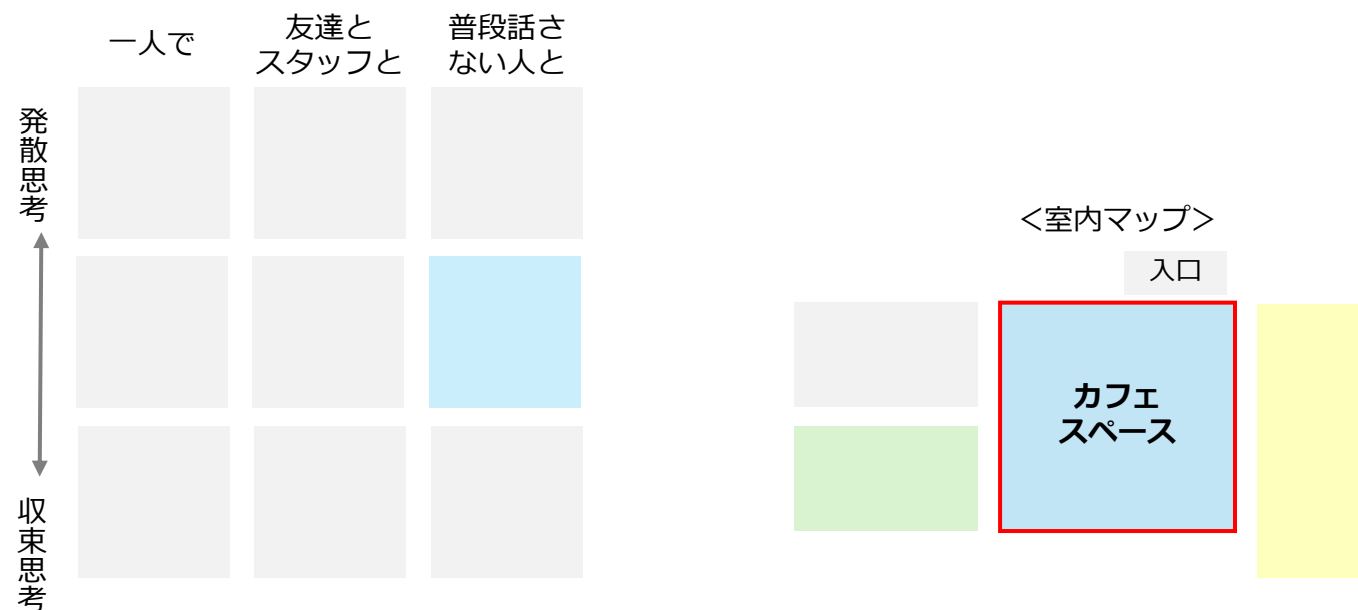


学習空間：ワークショップルーム

普段話さない人同士でペアを組んでもらい、お互いの学習計画を説明し、質問しあう「振返会」
スタッフと一緒に組んだ学習計画を他人に説明する練習、そして他人の学習計画に疑問を持つ練習の機会

●ルール

1. ペアのうち一人が、自分の学習計画について5分話し続ける
2. 聞いていた方が5つ質問する。「なぜこの質問をするかという」という理由が必須
3. 役割を逆にして同じことをやる
4. 最後に「今すぐ取り入れようと思った工夫」を（あれば）1つずつ発表してもらう



まとめと課題

実践テーマは「SECIモデルを学習塾に応用する」
指導システムと空間をフル活用して、先生の学習に対する考え方を生徒に伝えていこうとしている
外から見た時のわかりにくさが否めず、外部への発信方法は未だに悩んでいる

●まとめと8年やってきた手応え

- SECIモデルを学習塾に応用するという形で、指導システムや内装を設計した
- システム化、自動化を想定したサービスではなく、ビジネスモデル的には横展開しにくい
- 自習という観点でデータ（学習計画と時間の記録）収集は行っており、個別具体では説明ができる状態にまで来ているつもりである
- 卒業後数年たってから「パラリアで計画立てられるようになっておいてよかった」と言ってもらえることが多い

●課題

- 顧客に伝えにくい価値であり、自分自身まだちゃんと説明できているかわからない
- 伝え方は未だに試行錯誤中で、発信の際に何を重視すべきかまだ迷い気味